

主催：で・くらす遠野サポート市民会議
 共催：遠野市
 後援：遠野市教育委員会 エフエム岩手
 協力：遠野高校生徒会 遠野緑峰高校生徒会
 お問い合わせ：で・くらす遠野サポート市民会議
 (遠野市産業振興部ふるさと定住推進室)
 電話 0198-62-2111 内線 (132)

2012.3.4 sun
 1:30pm start

あえりあ遠野 交流ホール 入場無料

※入場整理券配布先/
 とぴあインフォメーション
 mm1 遠野市民センター
 市立図書館
 遠野高校生徒会
 遠野緑峰高校生徒会

旅立つキミへ

Yell

エール

〈第1部〉“Yell”エール

- ・高校生バンド 複数
- ・グリーン (生徒 & 先生デュオ)
- ・他市民出演

イラスト原画：Miriya Nagata
 (Tono Senior High School)

〈第2部〉“Talk&Live”

トーク ライブ
 スペシャルゲスト
 RIA+ ノリシゲ

■プロフィール

実家(大槌町吉里吉里)が津波に流され、震災直後リヤカーを引いて歩き、拾ったギターで作った曲「歩きましょう」が、東日本大震災被災地プロジェクト・三陸に仕事をし「浜のミサンガ環(たまき)」CMソングに採用。ゼロからの出発として朝日新聞に掲載され、全国に活動が周知された。



この春卒業する高校生を応援するスペシャルイベント (ご家族、知人、友人の皆様もご参加ください)



RIA+ノリシゲ Profile

(リア プラス ノリシゲ)

それぞれがアーティスト活動するミュージシャンであり、家族でもある「ノリシゲ」と「RIA」。

「ノリシゲ」はシンガーソングライターとして活動中。またその歌唱力から様々なアーティストのライブツアー等にも抜擢されている。「RIA」は Club Music や Pops、エスニックなど、様々なジャンルのフューチャリングボーカルとして多数のレコーディングやライブに参加。

そんな二人は、「3.11」ノリシゲの実家(岩手県大槌町)が被災し全壊したのをきっかけに、「RIA+ノリシゲ」名義での音楽活動を開始。音楽を通じて、被災地内外問わず人々に元気になって欲しい！被災した故郷を応援したい！と「吉里吉里元気プロジェクト」を立ち上げ東京と東北沿岸を往復していたが、2011年8月より東京から岩手県沿岸に拠点を移し、より精力的に音楽活動を続けている。

： ノリシゲ :

親戚の住む故郷、岩手県沿岸の小さな村・吉里吉里の心象風景は、どこまでも深い夜の海、白い砂浜、豊富な魚介類、鹿を追いかけた幼少期。1998年に上京し、音楽を旅する。アフリカン・R&B・JAZZを巡り、今、日本に立ち戻る時「SOUL」と「心」が出逢う、それはどこか懐かしい唄になる。 <http://norishige.jp/>

： RIA :

ギリシャと日本の血を受け継ぐソウル・ブレンド・シンガー。

19才で某ユニットのメンバーとしてメジャーデビューするもドロップアウト。その後、国内でセッションを重ねるとともにユーラシアを旅する。アコースティックからdance musicまで、どんなスタイルであっても、自分が音楽の／音楽が自分の一部であり、“本当である”事を全力で表現する。 <http://ria-lism.com/>



楽曲：「歩きましょう」について

被災したノリシゲの故郷で、震災直後(2011年3月)に作りました。大震災3日目から、岩手県大槌町吉里吉里地区に2週間滞在。(ノリシゲの実家は全壊、親戚6名が犠牲に)当てもなく瓦礫を片づけている日々に見つけた弦が一本切れたギター。真っ暗な夜、たき火に当たりながら RIA、ノリシゲ、ノリシゲの兄の三人で、有りのままを唄にしました。同じ時代に生きる全ての人へ、共に歩きましょう

※この楽曲の利益は現在”吉里吉里元気プロジェクト”(<http://www.ria-lism.com/kirikiri-genki/>) の資金として活用されています。

で・くらす遠野若者応援プロジェクト「旅立つキミへYell」

■ 開催概要

交流人口の拡大から定住化を促進する「で・くらす遠野」の若者定住事業の一環として開催。で・くらす遠野の活動周知をはじめ、高校生がふるさと遠野への想いを語るコーナーや、社会に旅立つ若者を後輩等が歌で応援する。

また、遠野高校、遠野緑峰高校生徒会が企画やパフォーマンスで随所に協力。より愉しめる内容となっている。

■ 日時 平成24年3月4日（日）13:30～

会場 あえりあ遠野 交流ホール・入場無料

■ 事業内容

第1部 “Yell” エール

・で・くらす遠野事業紹介

・「山本純平と青春トーク」 （会場内で公開録音）

若者達の夢、希望、ふるさと遠野への想い、市民のエールなどを山本純平さんの司会で会場公開録音。この様子は次週遠野ずもな FM で放送されます。

・先生&生徒のデュオ、音楽部コーラス、高校生バンドなどが出演

第2部 “Talk & Live” トーク&ライブ

シンガーソングライター RIA+ノリシゲ

【プロフィール】

ノリシゲさんの実家（大槌町吉里吉里）が津波に流され、震災直後リヤカーを引いて歩き、拾ったギターで作った曲「歩きましょう」が、東日本大震災被災地プロジェクト・三陸に仕事を！「浜のミサンガ 環（たまき）」CM ソングに採用。ゼロからの出発として朝日新聞に掲載され、全国に活動が周知された。

■ 主催 で・くらす遠野サポート市民会議

■ 共催 遠野市

■ 後援 エフエム岩手 遠野市教育委員会

■ 協力 遠野高校生徒会 遠野緑峰高校生徒会

で・くらす遠野サポート市民会議について

平成18年10月1日に設立された。遠野の魅力を高めながら、地域の活性化に結びつけるため、物産・景観・食事・文化など全般にわたる遠野ブランドの推進と定住人口の拡大を図る。

担当 で・くらす遠野サポート市民会議

事務局：ふるさと定住推進室 TEL0198-62-2111(内線132) 奥寺